



研究テーマ

- 1 農業生産工程管理（GAP）の有効性に関する実証的研究
- 2 農作業の快適化に関する研究
- 3 宮崎県における農作業事故に関する研究

研究概要

農業における高齢化・婦女子化に伴う諸課題の解決を目指し、健康で安全・快適な農業労働環境の確立をはかるため、作業環境の計測解析と人間工学に基づいた人に優しい農業機械・器具・施設等の設計ならびにこれらの高度な利用技術に関する研究を行っています。

木下 統

きのした おさむ
農学部
植物生産環境科学科

准教授

キーワード

農業生産工程管理（GAP）、
農作業、安全化、快適化、
軽労化、人間工学、農作業
事故、作業負担

特許情報・
共同研究・
応用分野など

農業機械利用者の作業負担
について分析しています。

1 農業生産工程管理（GAP）の有効性に関する実証的研究

農業生産工程管理（GAP）の有効性について、労働安全、食品安全、環境保全の観点から実証的に研究しています。

2 農作業の快適化に関する研究

農作業の快適化を図るため、種々の農作業の作業負担を分析しています。



3 宮崎県における農作業事故に関する研究

宮崎県における農作業事故の特徴を分析しています。

ホームページ

https://researchmap.jp/Osamu_Kinoshita

技術相談に応じられる関連分野

農業生産工程管理（GAP）、農作業の快適化

メッセージ

安全で快適な農作業の実現に向けた取り組みを進めています。